

設置工事業者様用 【重要】



設置工事要領書

（取扱説明書別途添付）

製品型式

KJO-300DX-B

KJO-300AJ-B

●必ず内容を確認してから施工をおこなってください。



サイエンス株式会社

はじめに

この設置工事要領書には、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

●建築基準法(同施工令)および消防法などの関連法規に従って施工してください。

●配線工事は、電気設備技術基準や内線規定に従ってください。

●安全にお使いいただくために必ずお守りください。



警告：

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意：

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。



お願い：

当社からのお願い事項です。



警告

設置は、本書に従い確実に行ってください。設置が不完全な場合、感電・火災・けが・水漏れの恐れがあります。

- 本体を、押入れ、物置等の密閉された場所や、燃えやすいものが近くにある場所に設置しないでください。火災の恐れがあります。
- 配線工事は、関連する法令規定に従って必ず「有資格者」が行ってください。接続が不完全な場合、火災の恐れがあります。
- 本体は、地盤強度を確認の上、本書に従い必ず水平に設置してください。設置が不完全な場合、火災・けが・水漏れの恐れがあります。
- 本体の上に乗ったり、重いものを乗せたりしないでください。転落・転倒によるけがや、本体破損の恐れがあります。
- アース工事は本書に基づき確実に行ってください。法令により D 種接地工事が義務づけられています。アースが不完全な場合、感電の恐れがあります。
- 電源は本書に従い専用回路にてご用意ください。電気容量が足りない場合や、他の器具とのタコ足配線の場合、過熱により火災の恐れがあります。
- 電源コードを途中で切断または延長したり傷をつけたりしないでください。感電・火災の恐れがあります。
- 電源端子・電源コードは必ず確実に接続してください。緩みがある場合過熱による火災の恐れがあります。

- 濡れた手で、電装品をさわらないでください。感電の恐れがあります。
- 浴室内への設置は避けてください。感電の恐れがあります。常時高い湿度に晒される場所は故障の原因となることがあります。
- 本体の改造・分解はしないでください。故障・感電・火災の恐れがあります。
- ノズルカバーを必ず取り付けてください。吸込み口より髪の毛が吸引される恐れがあります。



注意

ガス配管およびガス機器の移設をする場合は、必ず最寄りのガス会社に連絡の上、専門業者にご相談してください。

- コントローラーには直接水をかけないでください。故障の原因となることがあります。
- 工事の際に出る切り粉等、浴槽に傷を付ける恐れがある場合は、保護材にて養生してください。
- 雷雨時は電源ブレーカーを OFF にしてください。故障の原因となることがあります。
- 温泉で使用する場合は、成分表を提示してください。
- 井水を使用する場合は、鉄分・カルシウム等のスケール因子の物質を除去してください。
- 電気伝導率が低くなる高純度ろ過水（純水等）を使用する場合は、安全装置が働かない場合があります空焚き運転による火災事故につながる恐れがあります。ご使用する場合は別途ご相談ください。
- ユニック車で搬入した際吊り降ろしはしないでください。外板が歪む原因となることがあります。



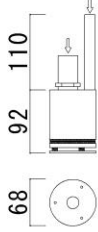
お願い

- 使用開始時、浴槽水が白濁することがあります。気になる場合は、浴槽水を交換してください。
- 浴槽のフチに喫水線がつくことがありますので、スポンジ等の柔らかい物で汚れを落としてください。
- 寒冷地・冬季のご使用は予約運転を早めにセットしてください。
- 浴槽水面が吐出ノズルより上になるように、お湯を張ってください。
- 浴水表面に浮いているゴミや髪の毛等は網等ですくってください。
- 本体のヒーターは浴槽水を保温するもので、追焚機能はありません。短時間で湯温を上げたい場合は、さし湯をしてください。
- 試運転調整は当社又は販売店までご用命ください。

目 次

①	本体図面	1～4
②	本体付属品	5
③	基本系統図	6
④	設置工事における注意事項	7～8
⑤	設置場所の選定	9
⑥	本体据付工事	10
⑦	ノズル取り付け工事	11
⑧	配管工事・保温工事	12
⑨	電源工事	13
⑩	コントローラー取り付け工事	14
⑪	試運転調整	15
⑫	試運転チェックシート	16

[吐出ノズル寸法]



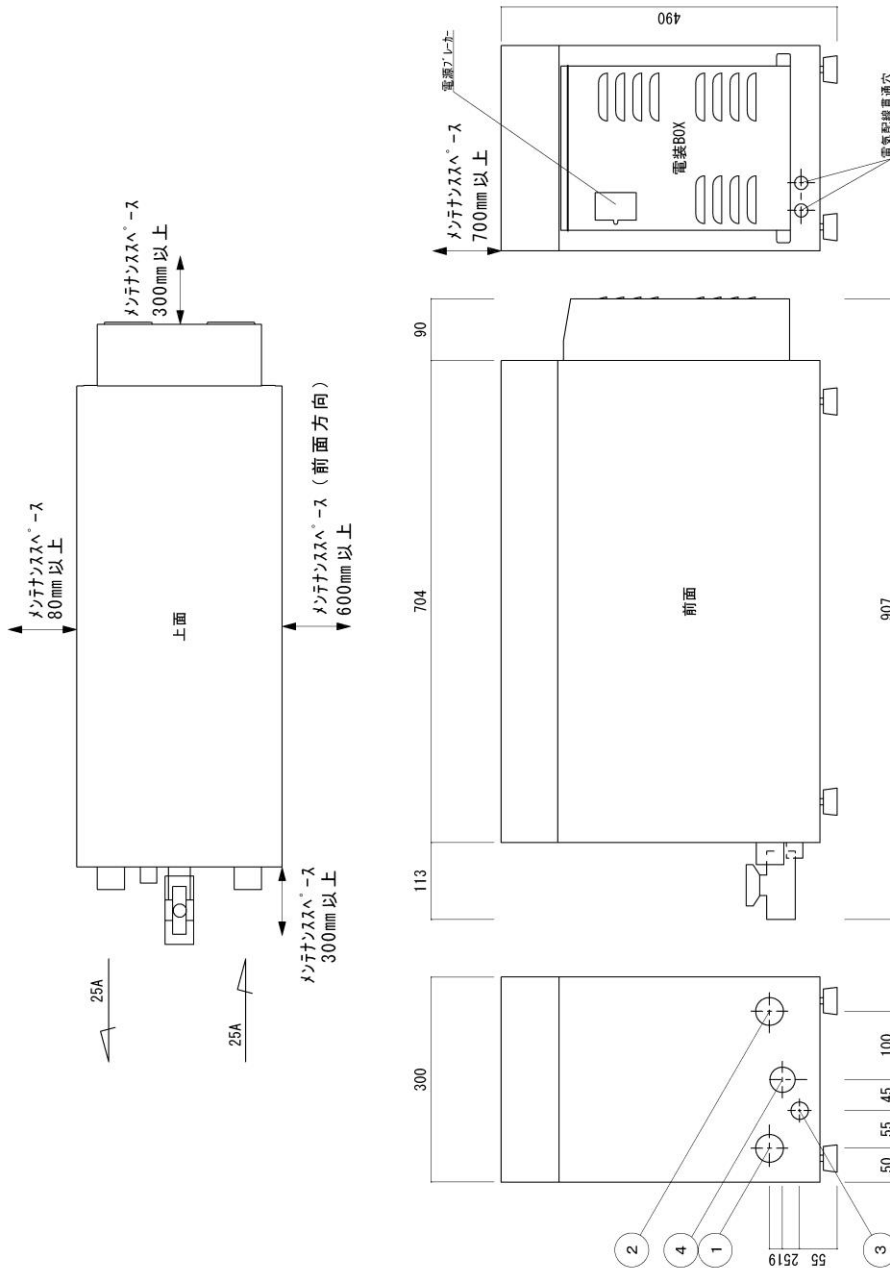
[吸込ノズル寸法]



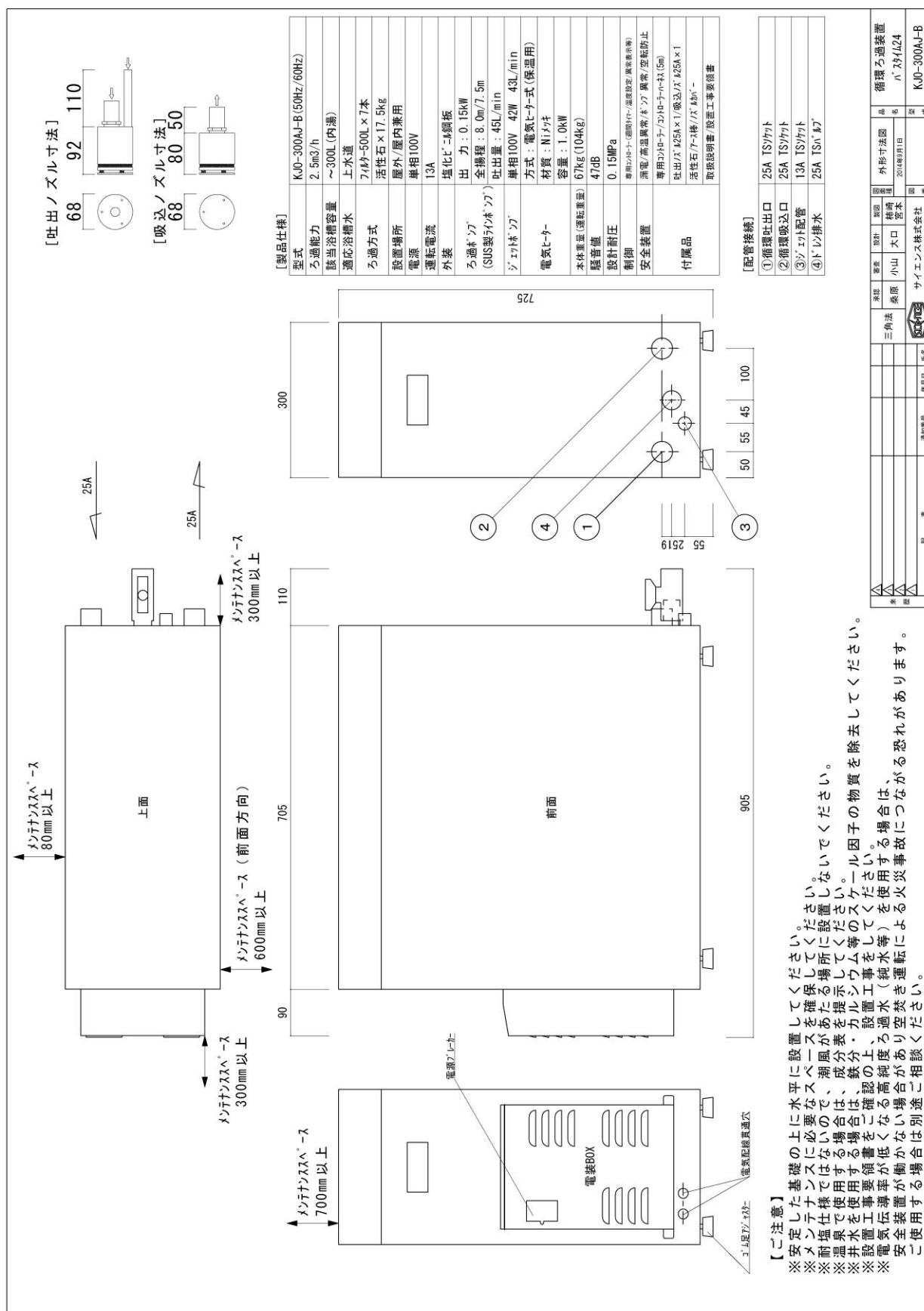
【製品仕様】	KJ0-3000K-B(50Hz/60Hz)
型式	2.5m ³ /h ~300L(内通) 上水道
ろ過能力	71μm×250μ×7本 活性石×7.0kg
該当浴槽容量 適応浴槽水	屋外・屋内兼用 単相100V
ろ過方式	13A
設置場所	塩化ビニル鋼板
電源	出力：0.15kW 全行程：8.0m/7.5m
電流	吐出量：45L/min
運転電圧	吐水量：電気レター式(保温用)
外形寸法	材質：Niイキ 容積：1.0kW
重量	49kg(66kg)
本体質量(運搬重量)	40dB
騒音値	0.15MPa
設計耐圧	専用パイプ・継ぎ目・固定部等(標準仕様書参照)
制御	電動機・高遮断率バルブ・翼弁・空腔防止 専用ワイヤードリフト・コイルユニット(Sm)
安全装置	吐出径φ25×1/4インチ/吸込径φ25×1/4 活性石φ75mm×1個付
付属品	取扱説明書、部品交換要領書

[配管接続]

①循環吐出口	25A TSソケット
②循環吸込み口	25A TSソケット
③ジェット配管	13A TSソケット
④トイン排水	25A TS ¹⁾ 1/2"

[illegible][illegible]

■外形寸法図(KJO-300AJ-B)



■外形寸法図(コントローラー)

型式	TX-SEN1123R
防水	防水仕様
液晶	白色LCD（高照度バックライト）
基盤	鉛鉛、防滴、防湿、防カビ処理
接続	2線式（50m以内）
時計表示	24時間表示（7桁）
入浴時間設定	週間タイマ、24時間タイマ
温度設定	設定幅 35℃～45℃（1℃刻み）
警報表示	高温異常、冷水異常、断線異常
ファンクション表示	ファンクション交換、電圧相交換
入浴タイマ	入浴時間リミッター機能
ファンクション接線1	残留塩素濃度表示（入力4-20mA）
ファンクション接線2	pH表示（入力4-20mA）

φ25mm x 5mm 入り込み

スポンジ画面テープ

付合せ端子

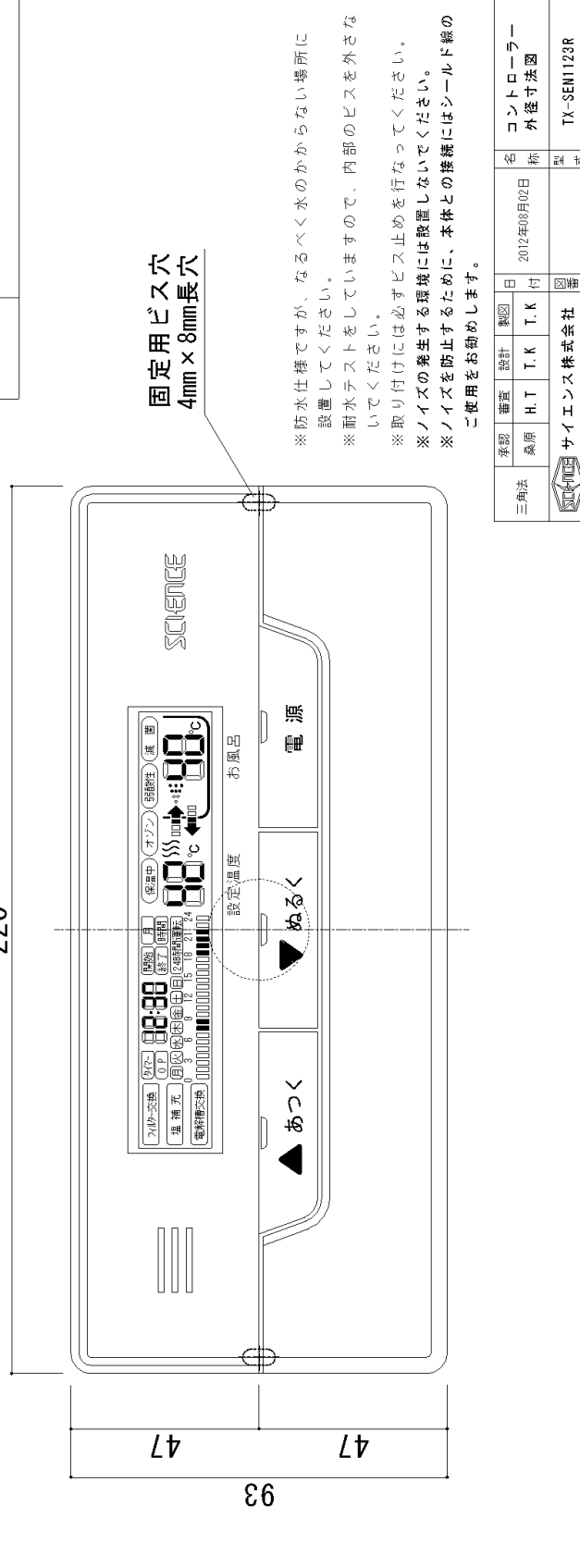
リード線（黒）300mm x 2

25

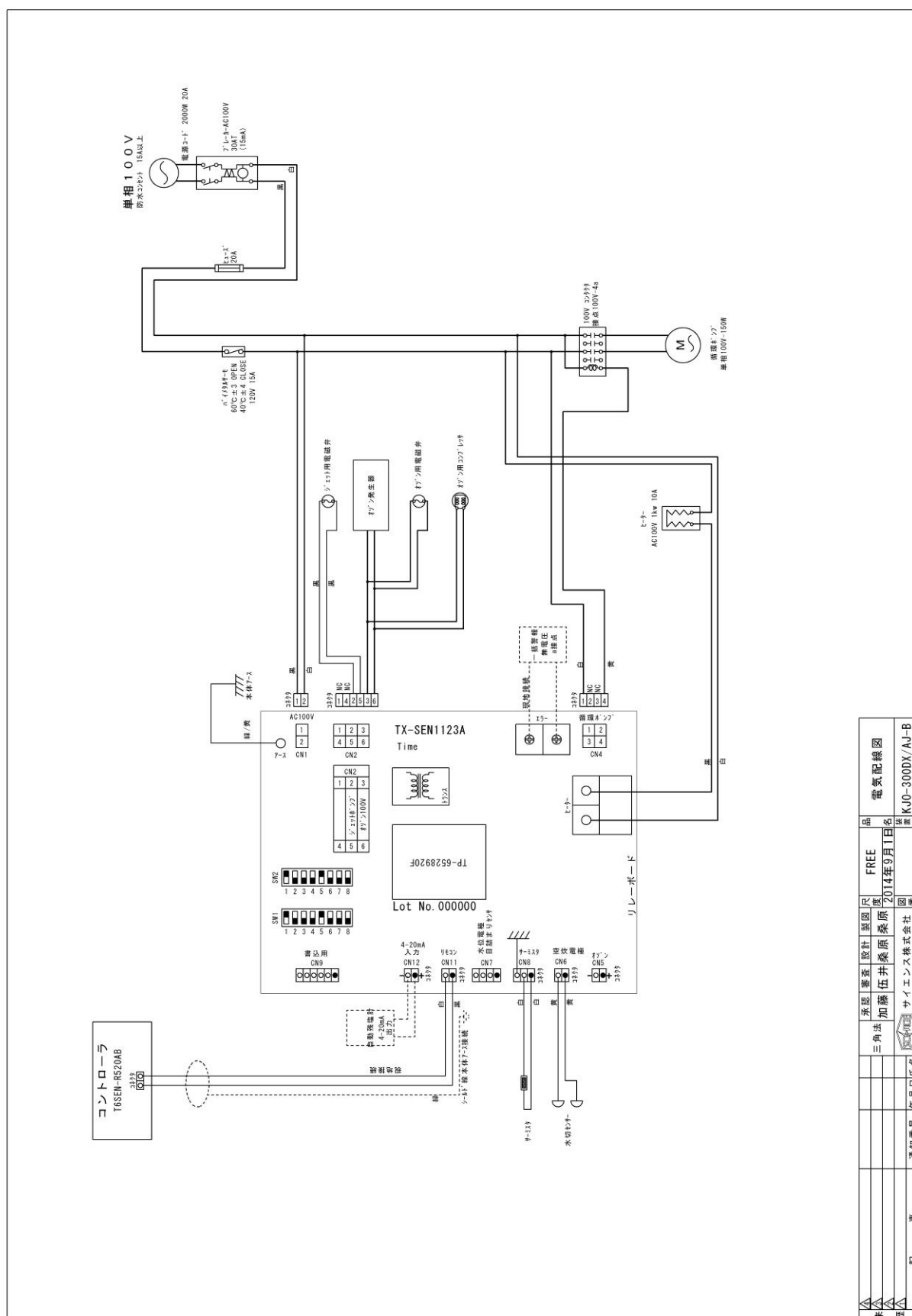
212

15

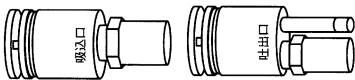
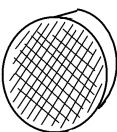
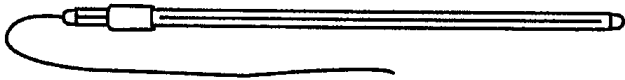
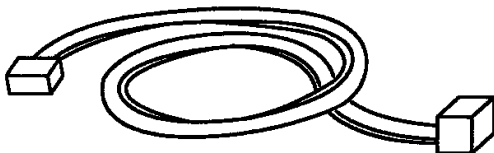
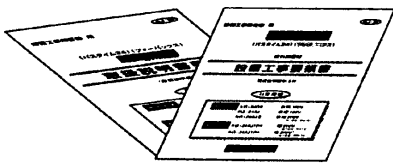
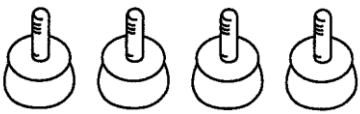
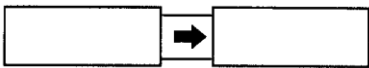
220



■電氣配線図(KJO-300DX-B・KJO-300AJ-B)



付属品一覧表

1		循環ノズル (別梱包)
2		吸込ノズルカバー
3		アース棒
4		コントローラー (取付ビスアンカープラグ 2ヶ)
5		コントローラー用 ハーネス 5m 2芯 (シールド線付)
6		取扱説明書・保証書 設置工事要領書
7		活性石 KJO-300DX-B 2袋 KJO-300AJ-B 3袋 (別梱包)
8		ゴム足(アジャスターボルト)4ヶ ※本体装着済
9		ジェット用逆止弁セット

■基本系統図(KJO-300DX-B、KJO-300AJ-B)



【浴槽・機種の選定】

- 該当浴槽容量は最大 300L となります。
- 浴槽材質

【ノズルの選定】

- ノズルは、本書が指定するものを必ず選定してください。
- 付属品の吸込み防止用のノズルカバーを必ず設置してください。

【配管工事】（P12参照）

- 循環配管の長さは片道7m 以内としてください。
- 本体が浴槽より低い場合は、浴槽側の吐出ノズルと本体側の吸込の高低差が2.5m 以内となるようにしてください。
- 本体が浴槽より高い場合は、本体側の吐出口と浴水面の高低差が1m以内となるようにしてください。
※吸込み配管の浴槽に近い位置で配管逆止弁を取り付けてください。
- 鳥居配管は避けてください。
- 入替工事で機器を設置される場合、既存配管のやり替えも併せて実施してください。それが難しい場合は、配管洗浄作業を実施してください。入替後に配管内に溜まった汚れが浴槽に流出する場合があります。

【電気工事】

- 電源（単相100V15A）を確認してください。
※既存の電源を使用する場合は、容量不足により分電盤のブレーカーが落ちる場合があります。
その場合、ブレーカーを定格電流の大きいものに変更してください。
- 電源は専用回路にてご用意して下さい。

【アース工事】

- D 種接地工事（アース）を必ず行ってください。

【その他の注意事項】

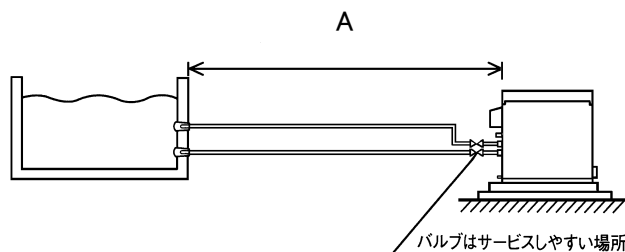
- 他の機器との接続および改造は、絶対に行わないでください。
- 付属品は、所定の位置に必ず取り付けてください。
- 付属品のノズルカバーを必ず取り付けてください。
- 設置工事要領書と異なる施工に関しては、保証期間中であっても保証しかねる場合があります。
- 温泉で使用する場合は、成分表を提示してください。
- 井水を使用する場合は、鉄分・カルシウム等のスケール因子の物質を除去してください。
- 電気伝導率が低くなる高純度ろ過水（純水等）を使用する場合は、安全装置が働かない場合があります。空焚き運転による火災事故につながる恐れがあります。ご使用する場合は別途ご相談ください。

●設置工事の注意事項

- ① 配管の長さは片道7m以内としてください。

※ジェット用エアー配管にジェット用逆止弁を取り付けてください。

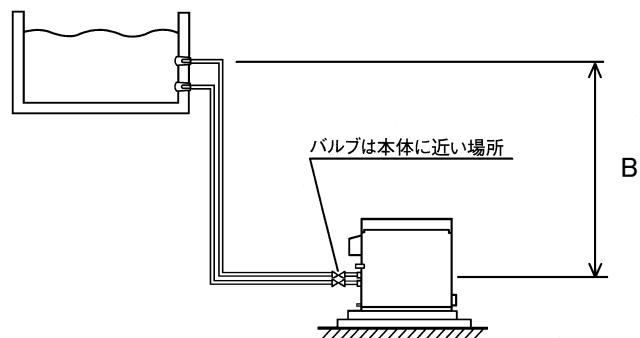
A	7m
---	----



- ② 本体が浴槽より低い場合は、浴槽側の吐出ノズルと本体側の吸込の高低差が下記以内となるようにしてください。

※ジェット用逆止弁は、メンテナンスが可能な位置に取り付けてください。

B	2.5m
---	------

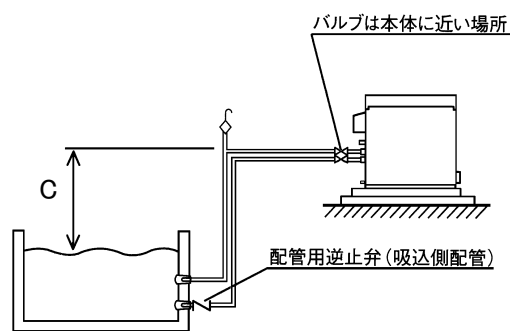


- ③ 本体が浴槽より高い場合は、本体側の吐出と浴水面の高低差が下記以内となるようにしてください。

※吸込配管の浴槽に近い位置で配管用逆止弁を取り付けてください。配管用逆止弁にはスイング型を使用してください。

※吐出配管の最も高い位置にエアー抜き弁を取り付けてください。

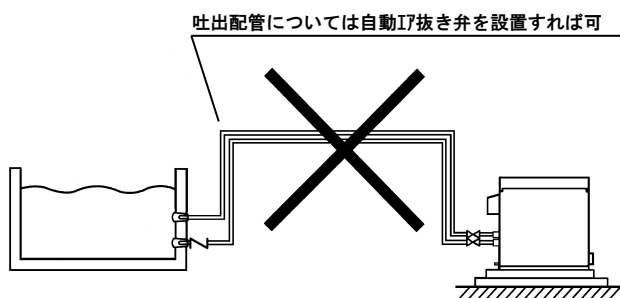
C	1m
---	----



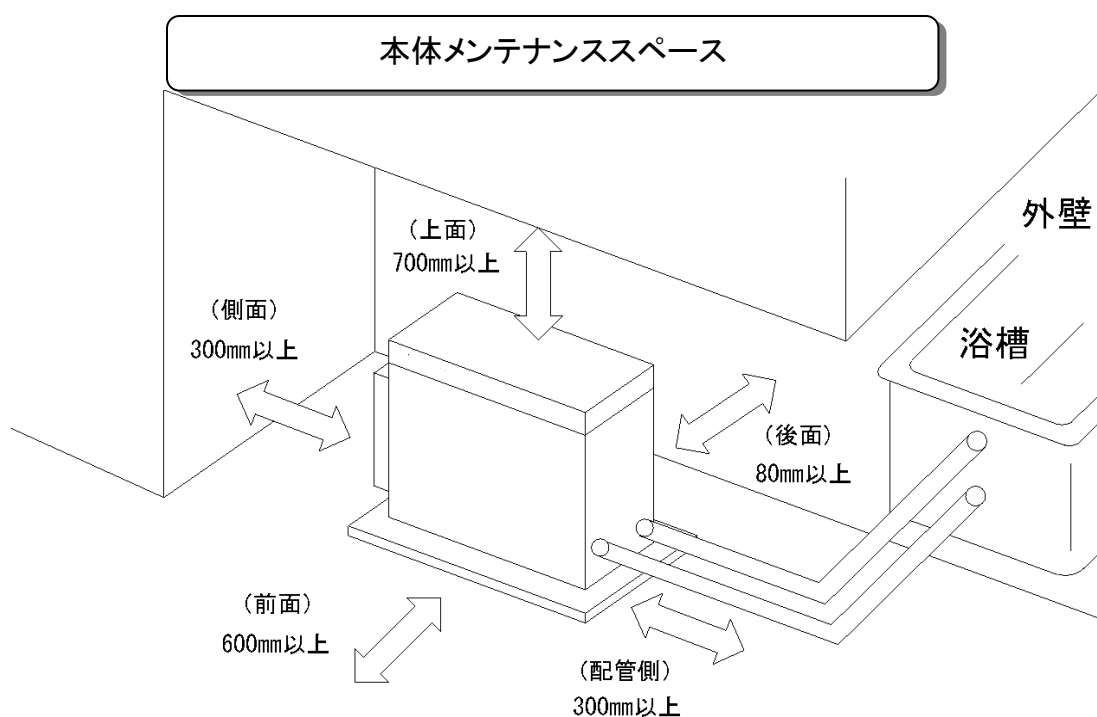
- ④ 鳥居配管は避けてください。

※エアーだまり等で循環不良の原因となります。

※オゾン運転時は気泡が発生します。吐出配管が鳥居配管で自動エア抜きがない場合はエアーだまりが起きます



- 本体設置面に凹凸がなく、勾配のない場所を選んでください。
- 平地への据付の場合は、平地置台またはブロックの上に水平に据付けてください。
- 水没する可能性のある場所は避けてください。また、浴室など常時高い湿度に晒される場所や結露の懸念が多い場所への設置は避けてください。
- 本体の運転重量に十分耐えられる場所を選んでください。
- 騒音や振動が増大しない場所を選び、必要に応じて防振ゴムを使用してください。
- 発熱機器の近くは避けてください。
- ガスや悪臭の発生しない場所、ほこりや湿気の少ない場所を選んでください。
- 機器のメンテナンススペース(保守点検・アフター)の確保をしてください。
- 人の通行に支障のない場所を選んでください。
- D 種接地工事(アース)を必ず行ってください。
- 電源は専用回路をご用意下さい。
- 降雪地域へ取りつける場合は、雪が積もらない場所へ設置してください。
- 排水されたドレン水が流れても問題のない場所を選んでください。



※ロゴが貼ってある面が正面となります。

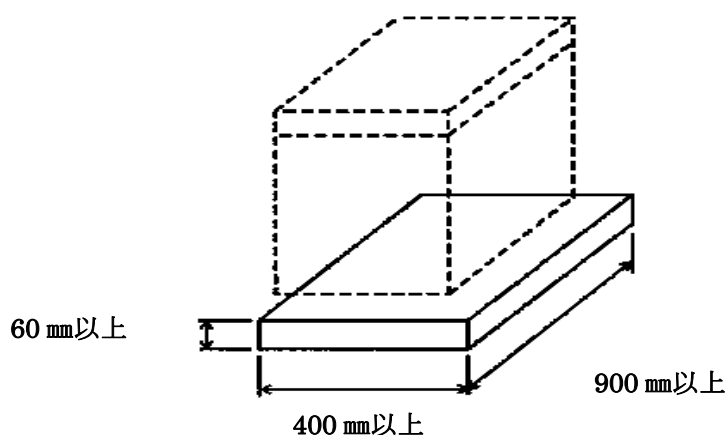
逆向きの場合はご相談ください。

【本体寸法】

KJO-300DX-B	907W × 300D × 490H
KJO-300AJ-B	905W × 300D × 725H

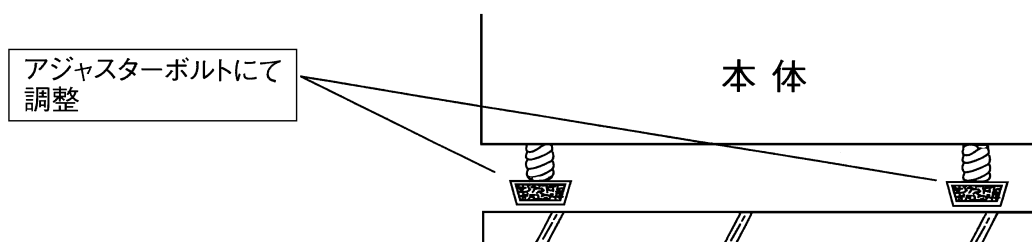
基 礎 工 事

- ゴム足(アジャスターボルト)にて設置してください。
- 基礎はブロック置きでも可能です。
- KJO-300DX-B 本体寸法 907 W×300 D×490 H 、運転重量は 66 kgとなります。
- KJO-300AJ-B 本体寸法 905 W×300 D×725 H 、運転重量は 104 kgとなります。



本体設置工事

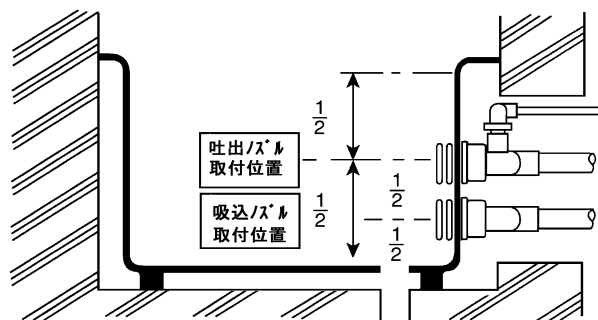
- 本体を平地置台または軽量ブロックの上にのせてください。
- 本体の配管取り出し口の向きは、左右どちらでも良いですが、メンテナンススペースは必ず確保してください。前面パネルと後面パネルは交換できます。
- 本体のゴム足がアジャスター式になっていますので、水平になるように設置してください。



浴槽・壁の開口位置・寸法だし及び開口工事

- ① 浴槽のノズル開口位置の寸法出しを行い、50φの穴を開けてください。
- ② 浴槽の穴位置から、配管貫通部分となる外壁を開口してください。
(約200mm×200mm)

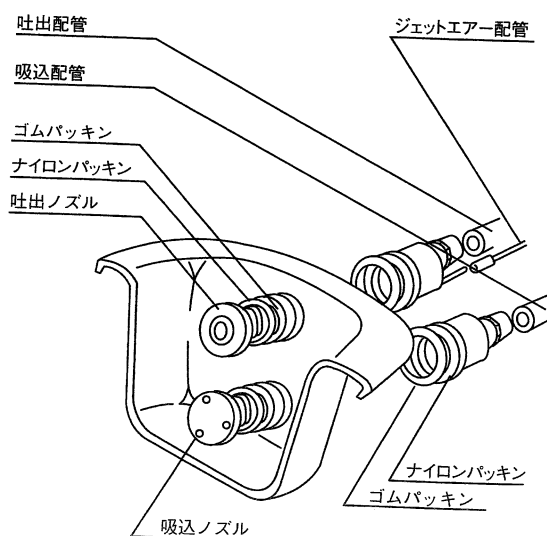
- ※ 給排水・ガス管・電線管など障害物が開口部に通っている場合がありますので、注意してください。
- ※ ノズルの取り付け面(穴あけ場所)は、なるべく平面を選んでください。曲面だとパッキンが効かず、水漏れの原因となります。

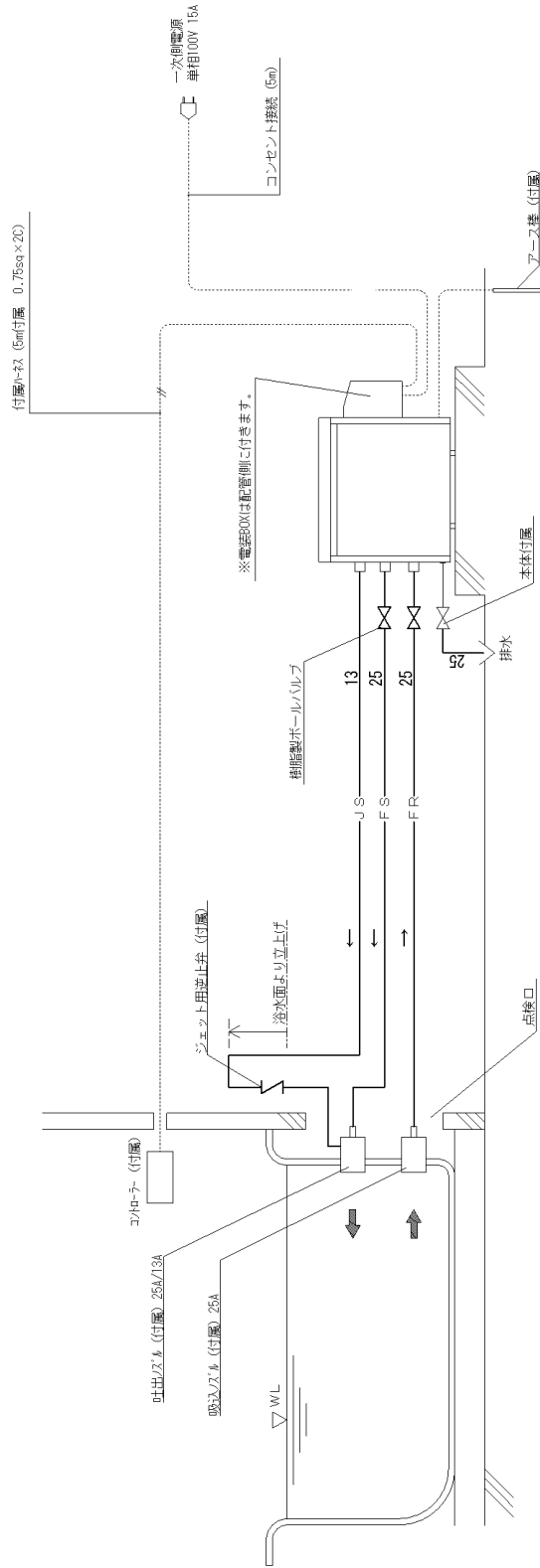


ノズル取り付け・配管取り付け工事

- ① 右図に従い、ノズルを浴槽の外側から押さえて固定し、内側からしっかりねじ込んでください。
- ② ノズルに循環配管、ジェット用配管をそれぞれ接続し、外壁の開口部より取り出してください。

- ※ 浴槽のノズル(パッキン)がある部分は、浴槽の断熱材をきれいにはがしてください。パッキンの部分より水が漏れる可能性があります。
- ※ 配管貫通部分の外壁開口部は、ステンレス板などで養生し、点検口として残してください。また、内部に雨水などが浸入しないように防水処理してください。
- ※ ノズル取り付け後、付属のノズルカバーを取り付けてください。取り付け方法は、ノズルカバーに同梱しています。





機種	本体接続口径	吐出ノズル		吸込ノズル		ジェット 接続口径	ドレン 接続口径	参考線種		電気容量
		数	口径	数	口径			100V (一次側)	コントローラー	
KJO-300DX-B	25A (ソケット)	1	25A	1	25A	13A	25A	付属電源ケーブル 5m	付属ハーネス 5m	1 φ 100V 13A
KJO-300AJ-B	25A (ソケット)	1	25A	1	25A	13A	25A	付属電源ケーブル 5m	付属ハーネス 5m	13A

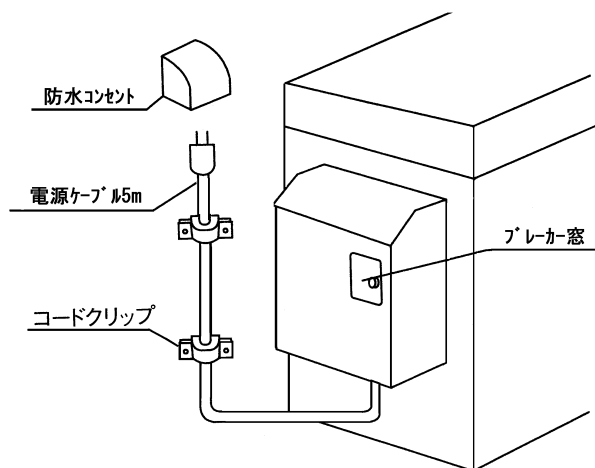
設置工事上の注意

1. 循環配管接続口はHIVPのソケット、ドレン接続口はボールバルブ止め(メネジ)です。上記フロー図、表の通り施工してください。
2. ドレンは流れても問題ないように施工をしてください。
3. 循環用バルブには必ず樹脂性ユニオン式ボールバルブを使用してください。
4. 循環用配管には耐衝撃性塩化ビニル管(HIVP)を使用してください。
5. ジェット配管及びドレン配管には塩化ビニル管(VP)を使用してください。
6. 配管には必ず保温工事を行ってください。

専用コンセント設置工事

- ① 防水コンセントを、本体付近に専用でご用意ください。(工事は有資格者が必ず行ってください。)
- ② 本体付属の電源ケーブルは、足などに引っ掛けたり抜け落ちないように、コードクリップなどで養生してください。

※ 電源プラグをコンセントに差し込む時は必ずブレーカー窓を開け、本体ブレーカーのスイッチを切ってから差し込んでください。



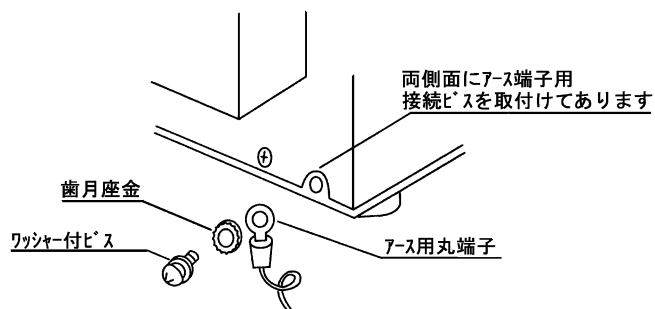
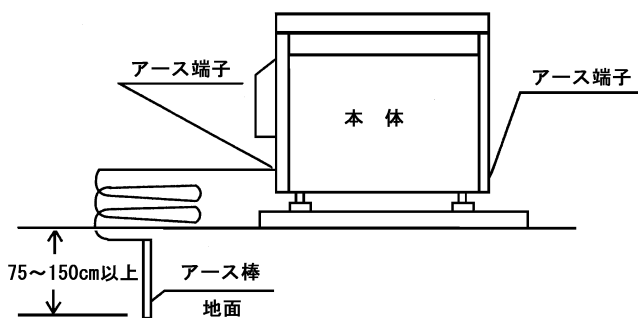
アース工事

○ D 種設置工事を必ず実施してください。

※ 本体に付属されているアース棒を、右図の様に地中に埋め込んでください。

※ 専用コンセントを設ける際に、分電盤からアースを引っ張り、アース付のコンセントを設置しても可能です。

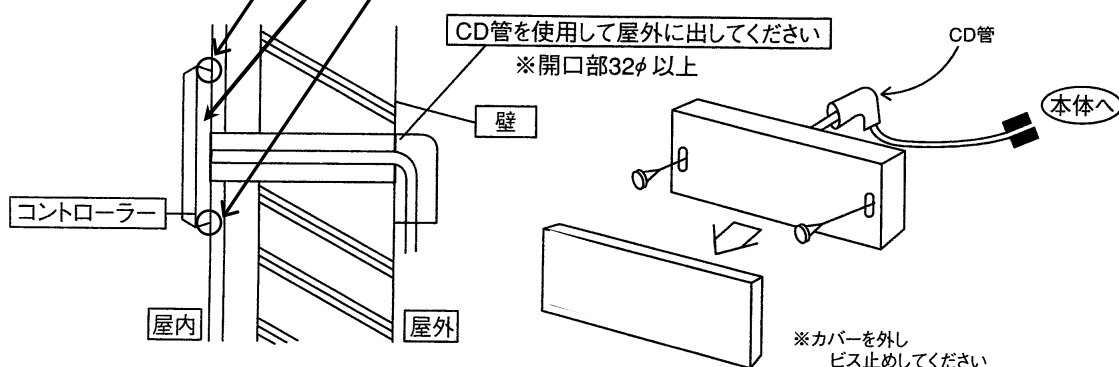
※ ガス管や水道管、電話や避雷針のアース回路、又は漏電遮断器をいれた他の製品のアース回路には接続しないで下さい。



コントローラー取り付け

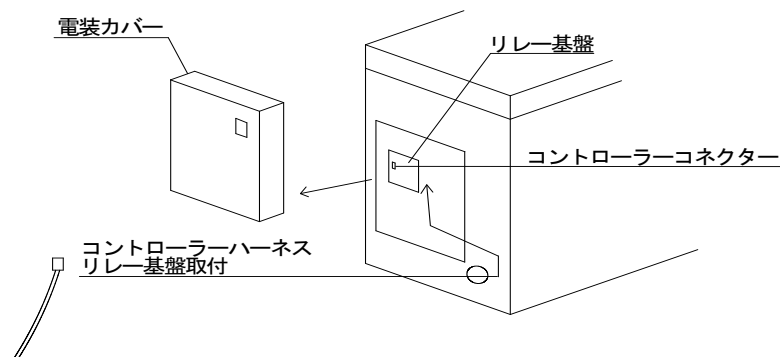
- コントローラーの取り付けは、操作がしやすく、直接水のかからない場所に、お客様と打合わせの上取り付けしてください。

注:コントローラー取り付け後、必ず周りをシールしてください。
故障の原因になる場合があります。



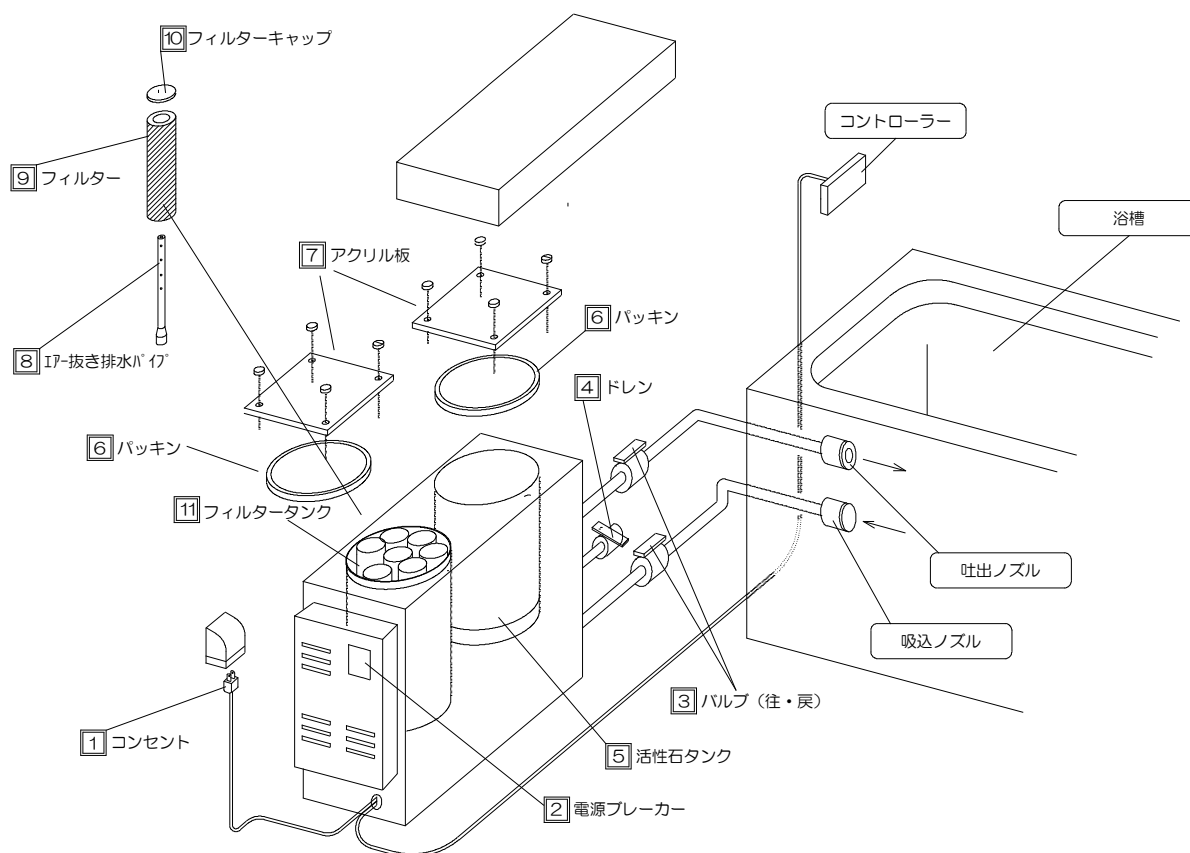
コントローラー本体接続

- ① 電装カバーを外します。
- ② 付属のコントローラーハーネス (5m)を電装部リレー基盤上のコントローラーコネクタに取り付けてください。
- ③ コントローラーハーネスのシールド線は電装カバー内のアースに接続してください。



※ ハーネスは、電源ケーブルと、一緒に束ねないでください。

- ① バルブが閉まっていることを確認してください。
 - ② 各タンクに水を張ってください。
 - ③ ふたを確実に固定してください。
 - ④ 浴槽にお湯が張ってあることを確認してください。
 - ⑤ バルブを開いてください。
 - ⑥ 本体ブレーカーをONにしてください。
 - ⑦ コントローラーの「電源ボタン」を「入」にして、操作を確認してください。(別紙、取扱説明書参照)
 - ⑧ 循環していることを確認してください。
 - ⑨ ポンプとヒーターの運転電流を確認してください。
 - ⑩ 水漏れ、エア吸いをしていないか確認してください。
- ※ 活性石はあらかじめネットごと洗い、活性石タンク内にネットごとに入れてください。
- ※ 各端子部にゆるみがないか確認してください。



試運転チェックリスト

1	循環はしているか	良	不
2	ジェットは出ているか	良	不
3	ヒーターは作動しているか(昇温するか)	良	不
4	タイマーがセットできるか	良	不
5	コントローラーの表示温度と実温は合っているか	良	不
6	配管からのエア吸いはないか	良	不
7	配管からの水漏れは無い	良	不
8	漏電ブレーカーは正常に作動するか	良	不
9	その他、機械本体に異常な箇所は無い	良	不
10	オゾンの気泡は発生しているか	良	不

※ 1～4 の詳しくは別紙、取扱説明書のコントローラー操作方法を参照し、確実に行ってください。

※ 6・7・10 は目視にて確認してください。(保温工事は試運転調整後に行ってください。)

※ 異常があった場合は、弊社までご連絡ください。



■本 社

〒331-0812

埼玉県さいたま市北区宮原町 2-15-10 TEL: 048-665-7733

■営 業

〒331-0812

埼玉県さいたま市北区宮原町 2-15-10 TEL: 048-653-2641

■技 術

〒331-0812

埼玉県さいたま市北区宮原町 2-15-10 TEL: 048-668-1126